

稚内南小学校だより「まこと」

誠



第11号

■発行日 令和6年1月31日
■発行者 稚内市立稚内南小学校
■責任者 校長 三野宮 誠一
■TEL0162-23-3329 FAX22-7924
■ホームページ
<https://wakkanai-minami.e.edumap.jp/>



6年生の頑張りに感謝！

本来なら18日から3学期をスタートするはずでしたが、学校閉鎖等の影響により1日早く始業式を行いました。児童は久しぶりの学校を待ち望んでいた様子で、みんな笑顔で友達との再会を喜んでいました。

始業式前日に登校した6年生は、校内の全てトイレ掃除をしてくれました。おかげで気持ちよいスタートをきることができました。普段から6年生は校内のお手伝い活動に励んでくれています。少しずつ成長し、中学生への一步を進む6年生全員にぜひ励ましの声かけをお願いいたします。

宗谷美術展での頑張り

例年行われる宗谷美術展に今年も各学年の図工の時間で完成させた力作を、たくさんの児童が出品し賞を獲得しました。全員の名前を載せることはできませんでしたが、準特選以上の児童を紹介します。

2月の行事予定

日	曜	行事予定
1日	木	新1年1日入学 スキー学習(6年)
2日	金	スキー学習(2・5年)
5日	月	全校集会
6日	火	南中体験入学(6年) スキー学習(1年)
7日	水	スキー学習(3年)
8日	木	スキー学習(4年)
9日	金	スキー学習(2・5年)
13日	火	スキー学習(1年)
14日	水	スキー学習(3年)
15日	木	スキー学習(4年)
16日	金	スキー学習(2年・きらり)
19日	月	スキー学習(2年)
20日	火	参観日(3・6年)
21日	水	参観日(1・5年) スキー学習(きらり)
22日	木	参観日(2・4年・きらり)
26日	月	短縮日課
27日	火	児童会選挙
28日	水	短縮日課
29日	木	短縮日課

■第76回宗谷管内児童生徒美術展

- 【低学年】 特選 1年 五十嵐謙祐・館農 悠
準特選 1年 中山源太・堀 いな勢・渡辺尋義 2年 佐久間仁那・中村瑞希
- 【中学年】 西條百貨店賞 4年 早崎ひより
特選 3年 小原葉奈
準特選 3年 阿部佑那 4年 伊藤香音・船木結陽・山崎隼矢
- 【高学年】 宗谷美術教育連盟賞 6年 小山柚葵
特選 5年 青山千愛 6年 久保田奈奈
準特選 5年 三上 奏・相澤楓星 6年 遠藤穂心・屋比久享志・久保恭一郎

3学期のスタートにあたって

校長 三野宮 誠 一

稚内市の小中学校は暴風雪により1月23日から4日連続で臨時休校の措置を取りました。本校では臨時休校時に教職員が出勤できる状況であれば、オンラインでの授業配信を実施することとし、昨秋の台風による休校時には授業配信を行っております。しかし、今回のように市内線のバス運行が休止される場合、教職員は災害事故休暇扱いとなり、基本的には出勤いたしません。教職員の自宅に必ずしも授業配信が可能なインターネット環境があるわけではないため、冬期間の悪天候による休校の場合、現状としましては授業配信は行っておりません。ご理解をお願いいたします。

なお、1月26日については、教職員が出勤できる状況でしたので、児童に次週以降の見通しをもってもらうことを目的に、学級・学年ごとに児童との打ち合わせの場をオンラインでつくるよう、教職員に指示しております。病休等により端末機器が自宅にない児童もいたかとは思いますが、学校としましては可能なことを柔軟に行っていきたいと考えておりますので、よろしくをお願いいたします。

4日間の休校への事後対応としては、「修了式の1日繰り下げ」等の措置を取ることとし、保護者の皆様には文書でお知らせしております。春休みをこれ以上縮減することは考えておりませんが、2～3月の教育計画に関する変更点については保護者の皆様にその都度、お知らせいたします。

感染症の流行拡大により、全国で長期間の休校となった際、「学校が休みになっても児童生徒に自ら学習に取り組むことができる力を身に付けさせること」の必要性が教育現場で語られました。今回の休みの期間、担任から児童へは学習課題等を提示していますが、「自ら学びに向かうことができる自立した児童

の育成」を本校としても引き続き目指してまいります。

さて、先日の稚内市定例校長会議において、佐伯教育長より能登半島地震の発生に関わり、「学校での災害への備えと避難訓練の重要性」について言及がありました。本校では「火災」と「地震・津波」に関わる避難訓練は定期的実施しております。これらに加えて、非常時の「保護者への児童の引き渡し訓練」も必要と学校ではおさえております。災害以外にも授業中の校区内での「事件・事故の発生」や「熊の出没」等は起こりえます。今年度は下校時の「雷」への対応として、保護者の皆様に児童のお迎えをお願いしました。車両の混雑による危険性についてご指摘もいただいておりますので、今年度は実施していない全校的な児童の引き渡し訓練は必要と考えております。また、「授業中の災害や事件・事故の発生への対応」に関して、学校からご家庭へ事前にお伝えしておくべきことについては、校内で今一度整理し、定期的にお知らせいたします。

避難訓練や防災に関する学習の際、私は児童に対して「放課後に自宅に一人でいる時に災害が発生した場合の対応について、家庭内でも確認しておく」よう伝えております。通信手段が使用できないことも想定し、いざという時は児童が自分で判断して適切な場所に避難できることが求められます。今一度、稚内市からの情報をご確認の上、お子さまとのご確認をご家庭内をお願いいたします。



【避難訓練後の稚内地方気象台による講話の様子】